## SNS犯罪と私達

山口県周南市立富田中学校 1年 橋本 侑芽



最近ではSNSを利用した犯罪が横行しています。自分たちの生活の側には、いくつもの危険が潜んでいるのに、多くの人がその事に気付かずにSNSを当たり前に利用しているのです。

私はよく母とSNSの怖さについて話します。例えば、携帯で手軽に撮れる写真です。位置情報サービスをオンにしたまま撮影した写真には、撮影した日時や場所の情報も記録されてしまうそうです。その事を知らずにSNSにアップしてしまうと、自分の住んでいる家や普段利用している場所等の個人情報を世界中の人に発信してしまうことになるのです。誰でもその気になれば個人を特定することが出来るということです。その個人情報を利用して、過去には誘拐やつきまとい等の犯罪に巻き込まれた例が数多くあるそうです。

もしその写真に自分の大切な人が写っていたらどうなるでしょうか?自分だけでなく、大切な人も危険な目に遭わせてしまう可能性があるのです。出来ることなら、誰もが見られるSNSに個人を特定できる情報は載せない事が大事です。写真くらい、とか思ってしまう人も多いと思いますが、すごく大事な事だと思いました。

私は絵を描くことが大好きです。将来はイラスト関係の仕事に就きたいなと思っています。そのため、SNSで絵を描く動画などを見て、描き方などを真似する事もあります。SNSで動画を見ていると、コメント欄などで視聴者同士が交流している場面を目にすることがあります。しかし、こういった場でも注意が必要なのです。

SNSの特徴は、相手が誰なのか分からないという所です。趣味など好きなことが共通する相手は仲良くなるスピードが速くなってしまい、また同じ趣味の人には悪い人はいないと思い込んでしまうのです。

名前やコメントなどから、同じ年位の女の子だと勘違いして遊ぶことになったとします。待ち合わせ場所に行くと、実際は女の子ではなくおじさんだったということがあるかもしれません。実際にそのようなことがあり、帰ると言えずに連れ回され、監禁や誘拐をされてしまったという事例もあるそうです。見えている所だけで安易に大丈夫と判断することの怖さを、私たちはもっと知るべきだと思います。自分の身を守れるのは自分の知識や判断力だと思います。そのためにも、学校での授業や、家族で話し合うことがとても重要ではないかと思いました。

私たちはその怖さをあまり知らずに、身近にSNSがある環境で育ってきま

した。誰もが当たり前に、気軽にSNSを利用できる時代だからこそ、リスクについての知識がとても大事だと思います。知っていることで危険から身を守ることが出来ると思うからです。また、「私は大丈夫。知識もあるし、気を付けているから。」と思っていても、実際には詐欺にあってしまうケースもあるそうなので、どんな時でも「ちょっと待って。これって本当に大丈夫?」と立ち止まって考えることが大事だと思います。相手のペースに巻き込まれてしまうと危険です。「ちょっと確認します。」と一呼吸置いて判断することで防げるのです。

SNSを利用した犯罪に巻き込まれないためには、1、すぐに相手を信用しない。2、家族で会話をする。3、学校でSNSの利用の仕方やSNSの危険について話し合う。4、何か行動する前に立ち止まって考える。5、確認する。ということが大事です。また、日頃からニュースや新聞などで報道される事に興味や関心を持つ事が大事だと思いました。

だまそうとする人は、日々あの手この手で巧妙にワナを仕掛けてきます。若い人だけでなく、いろんな年齢の人が未だにオレオレ詐欺やフィッシング詐欺にひっかかっています。顔の見えない相手の言うことを信じてしまうのは危険です。家族の性格や行動を思い出してみて下さい。本当にそんな事をする人だっけ?振り返るだけで冷静な自分を取り戻せるのではないでしょうか?